水を抱く女（2020）

UNDINE

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ファンタジー
製作国 ドイツ／フランス
色彩 Color
時間 90分
初公開日 2021/03/26
公開情報 彩プロ
映倫 G

【キャッチコピー】
愛が終わるとき、
哀しき殺意のとき

【解説】
「東ベルリンから来た女」「あの日のように抱きしめて」のクリスティアン・ペッツォルト監督が水の精“ウンディーネ”の物語を現代のベルリンに置き換えて描いたダーク・ファンタジー・ラブストーリー。哀しい宿命を背負ったヒロインが織りなす切ない愛憎の行方をミステリアスかつ幻想的な筆致で綴る。主演はペッツォルト監督の前作「未来を乗り換えた男」に続いての共演となるパウラ・ベーアとフランツ・ロゴフスキ。ベルリンの都市開発を研究する歴史家ウンディーネは、恋人から別れを告げられ深い悲しみに暮れていた。そんな彼女の前に潜水作業員のクリストフが現れ、やがて２人は深く愛し合うようになるのだったが…。

【クレジット】

監督	クリスティアン・ペッツォルト	Christian Petzold	
製作	フロリアン・コールナー・フォン・グストルフ	Florian Koerner von Gustorf	
	ミヒャエル・ヴェバー	Michael Weber	
脚本	クリスティアン・ペッツォルト	Christian Petzold	
撮影	ハンス・フロム	Hans Fromm	
衣装	カタリーナ・オスト	Katharina Ost	
編集	ベッティナ・ボーラー	Bettina Böhler	
出演	パウラ・ベーア	Paula Beer	ウンディーネ
	フランツ・ロゴフスキ	Franz Rogowski	クリストフ
	マリアム・ザリー	Maryam Zaree	モニカ
	ヤコブ・マッチェンツ	Jacob Matschenz	ヨハネス
	アネ・ラテ＝ポレ	Anne Ratte-Polle	
	ラファエル・シュタホヴィアク	Rafael Stachowiak	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.